



## 第6回 感覚・知覚心理シンポジウム

### 「環境によるストレス」

主催：日本建築学会 環境心理生理運営委員会 感覚・知覚心理小委員会

日時：2020年10月10日（土） 13時30分～16時50分

会場：オンライン（Zoom：申込方法・参加方法は2ページ目をご覧ください。）

#### ◆主旨

私達は日常生活の中で様々なストレスを受けているが、建築環境も時としてストレスの要因となる。ストレス社会と言われて久しいが、環境制御技術が発達した現在において、ストレスを制御することは可能だろうか。本シンポジウムは第一部でまずストレスの要因となる建築環境の物理的要素として光の性質による眼疲労や、騒音・振動と作業性との関係について、また、ストレス緩和策としての植物の効果について、さらに、環境移行にともなう震災復興住宅入居者のストレスについて、生理的、心理的、社会的レベルでの研究成果を紹介する。第二部の総合討論では第一部の講演内容にもとづいて議論をおこない、建築環境におけるストレスに関して知見を共有し、理解を深める。

#### ◆プログラム

主旨説明	梅宮典子（大阪市立大学）	13:30-13:35
第一部		
光の性質による眼疲労への影響の違い	岡本洋輔（大同大学）	13:35-14:05
騒音・振動による作業性の悪化	森原 崇（石川工業高等専門学校）	14:05-14:35
室内植物によるストレス緩和作用	加藤 祥子（岐阜市立女子短期大学）	14:35-15:05
震災後の居住環境の変化とストレス要因	萬羽郁子（東京学芸大学）	15:05-15:35
第二部		
総合討論	司会：松原齋樹（京都府立大学）	15:45-16:50

参加費—会員 1,200 円、会員外 1,500 円、学生 1,000 円（資料代含む）

定員—80 名（申込先着順、10月2日〆切）

申込方法—本会 Web サイト「催し物・公募」一覧よりお申し込みください。

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=636892>

【申込締切 10/2（金）】

問合せ—日本建築学会事務局 事業グループ 伊佐野

TEL：03-3456-2057 E-mail：isano\*/aij.or.jp /\*/を@に変えてください。

## <申込方法・参加方法>

本シンポジウムは、Zoomによるオンライン配信（有料）で開催いたします。開催日が近づきましたら、参加用URL、PDF資料をお申し込み時にご入力いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。

**申込方法**：10月2日（金）までに、以下の申込ページよりお申し込みください。

◆申込ページ：<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=636892>

**参加費支払方法**：申込ページからクレジット決済によりお支払いください。

**領収書について**：申込み締切後、参加者の皆様へ領収書をお送りします。宛名は勤務先名とさせていただきますが、ほかに宛名の指定がある場合は、その旨を通信欄に入力してください。

## 【注意事項】

- ①お申し込み後の返金は一切いたしかねますのであらかじめご了承ください。受信側のPC・タブレットの障害やインターネット回線の障害により接続不良が生じた場合でも、返金はいたしませんのでご了承ください。
- ②Zoom公式サイトでテスト接続が可能です。お申し込み前に必ずテストをしてください。  
◆Zoom接続テストページ <https://zoom.us/test>
- ③接続に関してご不明なことはZoomヘルプセンター等でご確認ください。接続方法についてのご相談はお受けいたしかねます。 ◆Zoomヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ④個人単位でお申し込み下さい。1人のお申し込みにより複数人で視聴したり、参加用URLをシェアしたりすることは固くお断りいたします。
- ⑤開催30分前から入室を可能にしますので、当日は早めに接続して音声・映像等がきちんと流れるか確認されることを推奨します。
- ⑥スクリーンショットや録音・録画はご遠慮ください。